

修学旅行のまとめ

6104 AF

9月30日から10月1日、会津若松に修学旅行に行ってきました。コロナのため実施できるかどうか不安でした。また、台風16号の影響も心配でしたが、とても楽しい2日間になりました。活動の様子を紹介します。

1 自主研修



私たちが挑戦したのは、蒔絵です。初めてやった蒔絵では、もみじをお皿にうつしたり、お皿に絵を書いたりしました。私は、記念品としてひずけや名前、何班か何のお皿なのかもちゃんと記入しました。鈴善の先生の指示をちゃんときいて思い出に残るために頑張って作ったお皿です。筆で線を書いたりするのが大変でした。



昭和なつかし館では、昔の電話だったり居酒屋の再現がありました。この写真は昔のお茶の間だと思います。今のお茶の間ととても違っていました。特に変わったと思うのは、テレビだと思います。リモコンではなくダイヤルを回す式だったので昭和の世界にいるみたいでした。

2, 印象に残ったホテル



ホテルでは、にこちゃん、私、心美ちゃん、晴ちゃん、彩杜ちゃんの五人が同じ部屋でした。最初は、変なダンスを披露し合ったり叫んだりしてとても騒がしかったのしかったです。その後は、少し静かになりました。そしてとても楽しみだった夜の時間。私たちの部屋では布団に入りながら恋バナをしました。こうゆう男子はどう思うかやだれが好きかをわいわいしながら話しました。その後のトークや出来事は、女子の秘密です。朝は、みんな寝坊しないで起きれました。そしてホテルで過ごす学校では見れなかった新たな一面も見れたのでその友達の見方が変わったしとても楽しかったです。